



福岡UDL実践研究会2022年度第2回研修会のご案内

福岡UDL実践研究会では、米国CASTによる主体的学習者育成のための「学びのユニバーサルデザイン」のガイドラインなどの枠組を学び、現職院生と実践しながら日本での授業改善への活用について検討しています。予測できない未来を生きる子どもたちには、目的に向かって様々な資源を活用し、粘り強く学び続ける力が必要です。それには、個別最適化された学びの枠組作りを、学校で広く展開することも、重要な側面となります。

この度、新潟市の小学校で、すべての教育職員が取り組むUDLの実践を導入し、定期的に専門家のコンサルテーションが受けながら、校内の主要な推進者が活躍できる学校運営を進められた、中林浩子先生に話題提供者をいただきます。研修会のテーマとして、一人一人に寄り添う学びの創成の全校展開へのステップを取り上げます。個別最適な学びの機会づくりに向け、私たちにできることを、深く考えたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

記

1. 日時 令和5年1月21日(土) 17:20開場
研修会 17:45~19:30
2. 場所 福岡教育大学 英語習得院G3教室
3. 形態 講義・協議(対面を中心とし、遠方の方などにはオンラインで対応します)
4. 内容 講師 中林 浩子先生 「スクールワイドなUDLの展開における管理職の役割(仮題)」
講師のご紹介:新潟県内の中学校教員として教鞭をとられ、教育センターおよび教育委員会等での勤務ののち、現在は、下関市立大学特別支援教育特別専攻科長・相談支援センター長としてご活躍されています。
5. 申込 納富恵子研究室(notomi@fukuoka-edu.ac.jp)へ1/18までにご連絡ください。
急な予定変更など、当日のご連絡については、080-4284-0365へ



以上

研修会場: 英語習得
院棟(1階 G3教室)

大駐車場(車は
こちらへどうぞ)

本研修会は、科学研究費補助金基盤研究(C)課題番号:20K03049(代表:納富恵子)「UDLガイドラインによる授業改善をめざす小学校・中学校教員への実践的研修の実装」により開催いたします。

1月21日のご案内

09:20-10:40 木田 啓二先生「教育的ニーズのある児童等へのICT活用（仮）」

10:50-12:00 森 由美子先生「個別最適化を目指す米国の特別支援教育の在り方（仮）」

12:00-12:10 木田 啓二先生「指定討論」

12:10 終了

12:15-休憩（昼食）

バイト：弁当（土井院生・古賀y院生）

12:30-14:00 「いつ木」でランチ（5名）2台に分乗

14:00-14:15 移動